

原市場聖書教会

週 報

NO. 1061

年間聖句

わたしはふどうの木、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人にとどまっているなら、その人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないのです。

ヨハネの福音書 15章5節



2025. 8. 3

主日礼拝

2025年 8月 3日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 献金：戸口貴夫兄
受付：若村めぐみ姉

ワーシップ賛美	「主イエスの十字架の血で」	一	同
祈り		司会者	
ワーシップ賛美	「主のいやし受け取ろう」	一	同
使徒信条		一	同
主の祈り		一	同
賛美	聖歌417番「あなたの罪あやまちは」	一	同
献金		一	同
感謝の祈り		戸口貴夫兄	
聖書朗読	コロサイ人への手紙1章1節～20節	司会者	
説教	「御子は見えない神のかたち」	若村和仁師	
黙祷		奏楽者	
賛美	聖歌236番「のぞみはただ主の」	一	同
聖餐式		一	同
賛美	教会福音讃美歌265「共にパンを分け合おう」	若村和仁師	
頌栄	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	奏楽者	
祝祷		司会者	
後奏			
報告			



●礼拝後自家焙煎コーヒータイムがあります。



「御子は見えない神のかたち」

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

コロサイ人への手紙1章1節～20節

1. 神のみこころによるキリスト・イエスの使徒パウロと、兄弟テモテから、
2. コロサイにいる聖徒たち、キリストにある忠実な兄弟たちへ。私たちの父なる神から、恵みと平安があなたがたにありますように。
3. 私たちは、あなたがたのことを祈るときについつも、私たちの主イエス・キリストの父なる神に感謝しています。
4. キリスト・イエスに対するあなたがたの信仰と、すべての聖徒に対してあなたがたが抱いている愛について聞いたからです。
5. それらは、あなたがたのために天に蓄えられている望みに基づくもので、あなたがたはこの望みのことを、あなたがたに届いた福音の真理のことばによって聞きました。
6. この福音は、あなたがたが神の恵みを聞いて本当に理解したとき以来、世界中で起こっているように、あなたがたの間でも実を結び成長しています。
7. そういうものとして、あなたがたは私たちの同僚のしもべ、愛するエパフラスから福音を学びました。彼は、あなたがたのためにキリストに忠実に仕える者であり、
8. 御靈によるあなたがたの愛を、私たちに知らせてくれた人です。
9. こういうわけで、私たちもそのことを聞いた日から、絶えずあなたがたのために祈り求めています。どうか、あなたがたが、あらゆる靈的な知恵と理解力によって、神のみこころについての知識に満たされますように。
10. また、主にふさわしく歩み、あらゆる点で主に喜ばれ、あらゆる良いわざのうちに実を結び、神を知ることにおいて成長しますように。
11. 神の栄光の支配により、あらゆる力をもって強くされ、どんなことにも忍耐し、寛容でいられますように。
12. また、光の中にある、聖徒の相続分にあずかる資格をあなたがたに与えてくださった御父に、喜びをもって感謝をささげることができますように。
13. 御父は、私たちを暗闇の力から救い出して、愛する御子のご支配の中に移してくださいました。
14. この御子にあって、私たちは、贖い、すなわち罪の赦しを得ているのです。
15. 御子は、見えない神のかたちであり、すべての造られたものより先に生まれた方です。
16. なぜなら、天と地にあるすべてのものは、見えるものも見えないものも、王座であれ主権であれ、支配であれ権威であれ、御子にあって造られたからです。万物は御子によって造られ、御子のために造られました。
17. 御子は万物に先立って存在し、万物は御子にあって成り立っています。
18. また、御子はそのからだである教会のかしらです。御子は初めてあり、死者の中から最初に生まれた方です。こうして、すべてのことにおいて第一の者となられました。
19. なぜなら神は、ご自分の満ち満ちたものをすべて御子のうちに宿らせ、
20. その十字架の血によって平和をもたらし、御子によって、御子のために万物を和解させること、すなわち、地にあるものも天にあるものも、御子によって和解させることを良しとしてくださったからです。

今月のワーシップ賛美 主のいやし受け取ろう

作詞/作曲 長沢 崇史

1 G
主 は わた し を い や す お かた みつ

3 D G C D/C
ば さの かげ でお おい なが さ れた 血し お そ

6 Bm E7 Am D G D 3
打 ちき ずで すべて のい たみ 消え 去る 主の 血

9 G Bm Em
し おに い の ちが ある 主の 血 し おに い

12 Dm G C D/C Bm E7
や しが ある いま みま えに すべて ゆだ ねて 主の

15 Am D G
い や し 一 受 け 取 ろう 一

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。

我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。

主は聖靈によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、

ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬^{ほうむ}られ、陰府にくだり、

三日目に死人の内よりよみがえり、

天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。

かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。

我は聖靈を信ず。聖なる公同の教会、

聖徒の交わり、罪のゆるし、

からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。

アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ

願わくは御名をあがめさせたまえ

御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく

地にもなさせたまえ われらの日用の糧を

今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを

われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ

われらを試みにあわせず 悪より救いいたまえ

国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり

アーメン

御言葉紹介

★御言葉

ペテロの手紙 第一 4章 8～10節

8, 何よりもまず、互いに熱心に愛し合いなさい。愛は多くの罪をおあうからです。

9, 不平を言わないで、互いにもてなし合いなさい。

10, それぞれが賜物を受けているのですから、神の様々な恵みの良い管理者として、その賜物を用いて互いに仕え合いなさい。

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より引用。

●私たち人間は、愛がなければ生きていけない存在です。大切にされ愛されてこそ、育つのが人間です。だからこそ、愛が足りずに育った場合、必死になって誰かに注目して愛してもらいたい。認めてもらいたい。と言う行動が多くなる傾向が強いのです。今日の御言葉を実践できるならば素晴らしいですね。お互いに愛し合い大切にできるのであれば、お互いに愛をもってなし合えれば、そこにはよい連鎖が生まれてきます。

しかし、人間どんな時でも自分の力で、率先して相手をもてなし、相手を大切にし続けることは、とても難しいことかもしれません。「自分ばかり・・・なぜ・・・もてなさなければいけないのか・・・?」と言う思いが心にわいてきてしまうのです。

与えてばかりだと人間は疲れてしまいます。

だからこそ「互いにと言うことが大切」なのです。しかし、人間は完璧ではない為、常に互いにと言うことがうまくいくことなどないのです。時には、ある人が多く仕える時があり、ある時は仕えてもらってばかりになる時もあるのです。そんな色々な状況下であっても、平安が与えられるためには、私たちは、安定して変わらず、私たちを命がけで愛してくださる神の愛（イエス様の十字架の愛）があることを忘れない事、信じることなのです。

私たちが、率先していろんな人にお仕えする時、感謝の気持ちも表してもらえない時などがあるかと思います。その時は誰もがとてもへこむかと思います。しかし、その体験こそが、イエス様の愛のすばらしさを体験するチャンスなのです。

イエス様は、病の人、罪に苦しむ人、弱い人に寄り添っても馬鹿にされ、非難され、ねたまれ、十字架に架けられたのです。それでも、十字架上で「父よかられをお赦しください。彼らは何をしているのか自分で分からぬのです。」と言われたのです。人間にはまねのできない大きな愛ですね。この神様の愛で私たちは愛されていることを忘れてはならないのです。

この神様の愛を日々信じ、また日々与えられている自分の賜物に感謝して、良い管理者として、互いに仕え合う者でありたいです。

原市場聖書教会

若村和仁

報 告

★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

- 夏期特別献金の封筒を準備いたしました。夏まで守られた感謝のしるしとしてお献げ下されば感謝です。また続けて教会会計の必要が満たされるようお祈りください。
- 次週の礼拝は、若村和仁師が松原湖聖会奉仕中の為
清水浩治師が御言葉を取り次いでくださいます。

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- ・8月5日（火）～8月6日（水） NPO 法人あまやどり (場所：高麗 or 原市場)
- ・8月7日（火）～8月11日（月） 松原湖聖会 (場所：松原湖)

本日午後の予定

★礼拝後コーヒータイムがあります。ご自由にお交わり下さい。

次週主日礼拝（8月3日〈日〉）

司 会：本多崇兄

聖 書：第二コリント 5章 1節～8節

説 教：「こころのふるさと」清水浩治師

奏 楽：本多こずえ姉

讃 美：ワーシップ賛美「主イエスの十字架の血で」「主のいやし受け取ろう」

聖歌229、聖歌480、聖歌383

受 付：若村めぐみ姉 献金感謝祈禱：本多節子姉

先週の各集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
7月27日(日)	教会学校ハレルヤキッズ	6人			
	礼 拝	5+0人	6+2人	8+3人	24(19+5)人
		(※各集会「対面+オンライン」表記となります。)			
	夕 礼 拝		0人	0人	0人
7月30日(水)	祈 り 会	0人	お休みでした。		

集会案内

8月6日（水） 祈り会
8月10日（日） ハレルヤキッズ
礼 拝

お休みです。
お休みです。
10:30～12:00

頌 崇

聖歌383

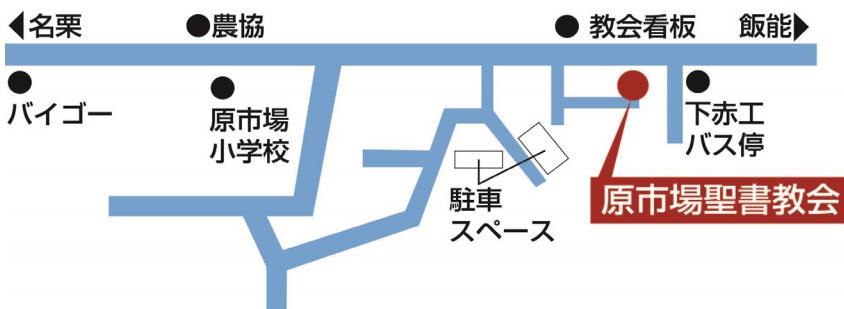
「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

リややはやく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか
わらすみさかえあれーみさかえあれーアーメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

集会案内

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッス	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のアソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハルカキッススペシャル		
ひと月一回(日曜か土曜日)		14:00-16:00



原市場聖書教会

〒 357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL: 042-977-0254

FAX: 042-981-7200

牧師: 若村和仁